

研究発表上の注意（お願い）

1. 研究発表について

- 1) 研究発表者は正会員・賛助会員・学生会員で平成 27 年度会費完納者に限ります。非会員については発表料 5,000 円（学生非会員 2,000 円）納入者に限ります。
- 2) 発表データは会場内 PC センターに USB フラッシュメモリーで提出してください。
提出は必ず当該セッションの **1 時間前迄** にお願致します。
（最初のセッションに関しましては、可能な限り早めにお願致します）
- 3) 発表者は該当セッションの発表開始 **20 分前迄** に次演者席でお待ち下さい。
- 4) 当日は試写場を設けますので、試写確認の上発表に臨んで下さい。
- 5) 発表時間は 1 演題 **7 分以内** とします。発表時間は厳守して下さい。
- 6) 質疑討論は、座長の指示により 1 演題 **3 分以内** で行います。
- 7) 記述内容については「**生命倫理への配慮**」および「**個人情報の保護**」に十分考慮してください。
 - ※ JSRT「**倫理規定および倫理規定ガイドライン**」を参照してください。
 - ※ 特に患者またはボランティアの臨床データ（画像データ、検査結果、診断名、個人情報を含む）を用いた研究、観察者実験（視覚評価）、またはアンケート調査が含まれる研究の場合には十分にご注意ください。
 - ※ 発表後の後抄録作成についても考慮をお願いします。

2. プレゼンデータについて

【Windows の場合（USB フラッシュメモリ持込み）】

- 1) コピーされたデータは本大会終了後、主催者側で責任をもって消去します。
- 2) 発表データを USB フラッシュメモリーに保存する際には、下記の様式で保存してください。
 - ※アプリケーションソフトは PowerPoint に限定します。
 - データは Windows : **MS PowerPoint 2007、2010、2013** でご用意ください。
（PowerPoint 2013 を使用の場合は **PowerPoint 2010 形式で保存** して持参ください。）
 - ※フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。
日本語・・・MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝
 - ※動画ファイル形式に関する注意点
Windows 7・8（OS）および Windows Media Player 11 の初期状態に含まれるコーデックで再生できる動画ファイルをお持ちください。（動画ファイルは WMV 形式を推奨します）
- 3) プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクさせている場合は、

必ず元のデータも保存していただき、事前に動作確認をお願いします。
※作成に使用したパソコン以外で動作確認を必ず事前に行ってください。
- 4) 会場で使用するパソコンの仕様は以下の通りです。
 - OS: Windows 7・Windows 8
 - アプリケーションソフト: Windows MS PowerPoint 2010
- 5) 会場内の PC センターでは、ウイルス対策に万全を期していますが、持参したメディアにウイルス感染がないことを確認のうえお持ち込みください。

【Macintosh の場合（PC 持込み）】

- 1) Macintosh で発表するかたも必ず PC センターまでお越しください。
- 2) 試写用モニターにてケーブル接続確認を行います。
- 3) 会場では D-sub15 ピン（ミニ）のケーブルをご用意していますが、本体付属（別売り）のコネクターが必要な場合がありますので、必ずお持ちください。
- 4) 画面の解像度は XGA（1024×768）推奨です。

- 5) 動画や音声をご使用になる場合は、PCセンターでの確認の際に必ずお知らせください。
- 6) 予めスクリーンセーバー、省電力設定を解除してください。
- 7) 会場にて電源をご用意していますので、ACアダプターを必ずお持ちください。
- 8) バックアップデータをUSBフラッシュメモリーにて必ずお持ちください。

3. 利益相反の有無の公開について

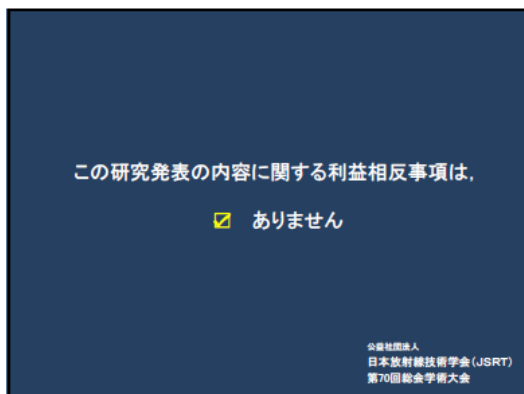
- 1) 発表する研究に関連して、企業等からの補助や援助を受けている場合（金額は問いません）、または、発表演題に関する企業の被雇用者が共同研究者に含まれる場合は、その事実を開示する義務があります。

※ 詳細は、JSRT 倫理規定 第10条をご覧ください。

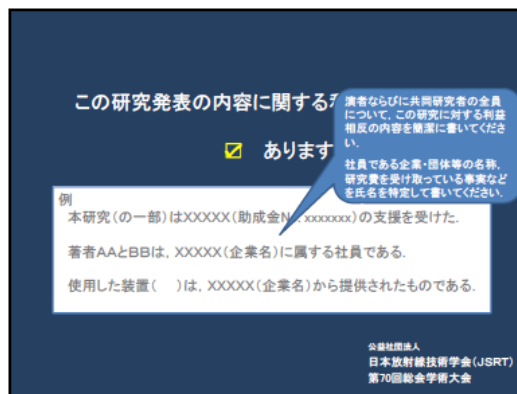
- 2) 利益相反は、発表スライドの中で、必ず公開してください。（2枚目のスライドを推奨します）

※ 下記サンプルを参考にしてください。

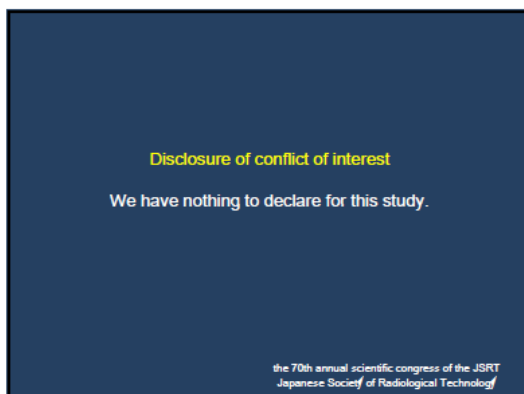
利益相反の公開が不要な演題



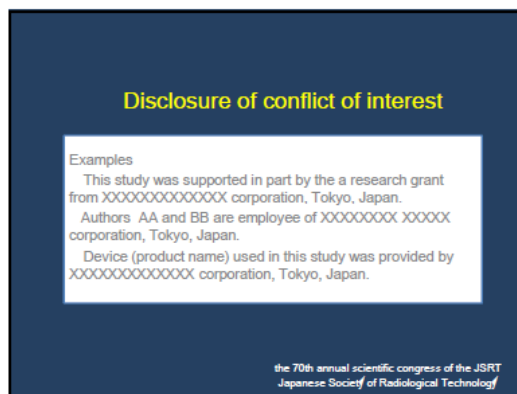
利益相反の公開が必要な演題



利益相反の公開が不要な演題（英語）



利益相反の公開が必要な演題（英語）



[【PowerPoint format\(*.pptx\)】](#)

[【PowerPoint format\(*.pptx\)】](#)

4. 発表抄録原稿について〔支部雑誌、HP掲載原稿（後抄録）〕

- 1) 発表後抄録原稿は支部雑誌、支部HPに掲載します。
- 2) 原稿の執筆は添付します作成例を参考に作成して下さい。
- 3) 表題、副題、発表者、共同研究者、所属、施設名、本文（目的・使用機器・方法・結果・考察）の順に記載をお願いします。
- 4) 余白の設定を、上：25 mm 下：25 mm 右：24 mm 左：24 mmと設定し、A4一枚に収めて下さい。レイアウトは、自由ですが雑誌掲載時は都合により編集広報委員会にて変更を行う場合があります。
- 5) 使用フォントは、MSゴシック・MSPゴシックを使用し、フォントサイズは、演題名：18ポイント 所属・氏名・本文は、11ポイントを使用して下さい。

- 6) 提出ファイルは、上記の設定にて A4 一枚に収められた原稿ファイルと、A4 一枚に使用されている本文、図表、写真を各別ファイルにて提出をおねがいします。雑誌印刷は、白黒ですので図表には気を付けて下さい。
- 7) ファイル名の付け方
ファイル名は演題番号とタイトルを入れて下さい。演題番号は支部雑誌 No. 128 に記載されています。
- 8) 締め切り日 平成 28 年 1 月 31 日（日）（支部連絡事務所にメール添付にてご提出下さい）

問合せ先 公益社団法人 日本放射線技術学会東京支部連絡事務所
東京都文京区本郷3-11-9ピクセルお茶の水101
E-mail : tokyobukai-adm@umin.ac.jp
TEL. 03-5804-2301 FAX. 03-5804-2302